



▲白熱する試合に子どもたちも真剣！



▲工作教室や小学校への出張授業など、さまざまな普及活動も行っています。

皆さんは、市内にサッカー用ロボットの遊べる施設があることを知っていますか？
「ミニロボ」とは、「子どもたちにものびのびに興味を持ってほしい」「理科ばなれを防ぎたい」という志のもと、東海溶材株式会社、協立電機株式会社、SUUS株式会社、株式会社アイエイアイが共同出資し開発した、組立式のサッカー用ロボットです。
ラジコンのようにコントローラーを操作して、ドリブル、パス、シュートなどの動作ができます。
組立の対象年齢は8歳からで、5～6時間で工作できます。操作だけであれば、幼児でも可能で、誰でも簡単に遊ぶことができるほか、大会も開催されており、より早く、より強くなるように、ミニロボを改造して楽しむこともできます。

現場責任者の今園孝治さんは、「ミニロボで遊ぶことで、コミュニケーション能力や状況判断能力も身につけることができます。子どもたちにもものづくりの大切さや喜びを感じてほしいです」と、想いを語りました。

ものづくりの大切さを伝えたい！

ミニロボプラザは、「ミニロボ」を、誰でも無料で遊ぶことができる施設です。県内に4つの拠点を設けており、西部地域では、令和元年に開設された「ミニロボプラザ菊川・未来」が唯一の拠点となります。施設では、ミニロボの組立や改造指導、操作練習、試合など、常駐するスタッフが優しく指導しています。
取材に伺った際も、朝から多くの子どもたちが訪れ、仲間と一緒に、ミニロボを楽しんでいました。



いつもミニロボプラザに遊びに来ていたという田澤怜芽くんは、「大会で勝てるようにミニロボを改造することが楽しいです。初心者でも気軽に遊べる場所なので、みんなに遊びに来てほしいです」と話してくれました。
ものづくりに興味のある人は、足を運んでみてはいかがでしょうか？

つくる喜び 学ぶ心 深める絆 こどもたちの未来を育む
ミニロボプラザ菊川・未来



■令和7年運営日

7月 12日・26日 10月 4日・18日
8月 2日・23日 11月 8日・29日
9月 6日・20日 12月 6日・20日

土曜日(不定期開催)
午前10時～午後4時

■住所

菊川市半済1890

詳細はホームページ(右記)からご覧ください。

